

平成 25 年 7 月 22 日開催 議会改革特別委員会について（協議の概要）

1 日時 平成 25 年 7 月 22 日（月）開会：午後 2 時 59 分 閉会：午後 5 時 25 分

2 場所 議会棟 3 号委員会室

3 出席者

委員長 篠原正寛（政新会）

副委員長 河崎はじめ（市民クラブ改革）

委員 田中正剛（蒼士会）

大石伸雄（政新会）

西田いさお（むの会）

野口あけみ（日本共産党西宮市会議員団）

山田ますと（公明党議員団）

他に、委員外議員として、大川原成彦副議長が出席

4 欠席者

なし

5 傍聴議員

岸利之、たかはし倫恵、よつや薫

6 一般傍聴者

1 名

7 説明員

（議会事務局）

次 長 北林哲二

庶務課長 原田順子

議事調査課長 村本和宏

8 協議事項について

（1）政務活動費の残された課題について

政務活動費の残された課題について協議しました。

前回の委員会（7月12日）で持ち帰り、提出することとなっていた協議・検討すべき課題について、提起された内容を確認しました。各委員はこれを持ち帰り、各項目に対する基本的な賛否の方向性としての意見を用意することとし、また、課題の追加がある場合も、次回の委員会までに提出することとなりました。

（2）役選の振り返りについて

役選の振り返りについて協議しました。

前回の委員会で持ち帰り、提出することとなっていた改善すべきと思われる事項について、各派から提起された内容を説明しました。また、前年と比較し、今年の役選に要した時間について、事務局から説明がありました。意見の追加がある場合は、次回までに提出することとし、来年の役選に向けた改善内容を引き続き検討し

ていくこととなりました。

(3) 議会役職について

議会役職について協議しました。

まず、正副議長選出手順の申し合わせ化について、各派の意見を聴取しました。これまで議会運営委員会で毎回確認されてきた正副議長の選出手順を文書化し、今後も担保するかについて、引き続き協議することとなりました。

次に、正副議長の新しい職務について、期待される役割と今後の課題に対する各派の意見を基に、導き出される方向・内容について説明しました。正副議長の役割分担など、職務の見直しを行なうかどうかについて、引き続き協議することとなりました。

次に正副議長の事実上の任期について、慣例による1年交代の任期を変えることに対する各派の疑問や疑念は何かを説明しました。本件についても、引き続き協議することとなりました。

(4) 議会事務局の強化について

議会事務局の強化について、各派からの意見に基づく強化すべき内容及び合理化すべき内容を実現する手段(案)を説明しました。事務局の機能強化のために、議員が協力し、どのように合理化を図っていく必要があるかということもあわせて、今後協議をしていくこととなりました。

(5) 議会基本条例について

議会基本条例について、「議決及び審査」に関する小理念及び「情報公開」に関する小理念のたたき台について説明しました。各委員はこれを持ち帰り、次回までに、たたき台に対する賛否又は代替案を提出することとなりました。

(6) その他

新しい協議事項の提起として、各派から提出された協議を行なうべきかを検討すべき事項について説明しました。

提起された項目の中で、施策研究テーマのホームページ掲載については、取り急ぎ協議を行なうこととし、協議を検討すべき事項の追加があれば、次回までに提出することとしました。

また、協議時間の都合上、協議事項3(議会役職について)及び協議事項4(議会事務局の強化について)は、他の協議事項の目途がつくまでの間、任意で協議を休止することもありうることにしました。

以 上